

は し が き

この記録は、平成21年8月30日執行の第45回衆議院議員総選挙及び第21回最高裁判所裁判官国民審査、平成20年11月16日執行の福岡県議会議員補欠選挙（八女市選挙区）及び平成21年2月8日執行の福岡県議会議員補欠選挙（宗像郡選挙区）、平成20年7月31日執行の海区漁業調整委員会委員一般選挙並びに平成20年3月から平成21年12月までの間に執行された市町村の長及び議会議員の選挙の結果及び各種資料を取りまとめたものです。

第45回衆議院議員総選挙は、平成20年9月の首相（当時）の辞任以降、衆議院の解散時期について様々な報道がなされ、気の抜けない状況が1年間続いた後に行われました。

また、この総選挙は、「政権選択」が大きな争点となり、有権者の関心が非常に高いものとなりました。その投票率は、県平均（小選挙区）で68.77%となり、「郵政解散」と言われた前回総選挙の66.63%に比べて、2.14%上昇しました。そして、当県では、平成6年の公職選挙法改正により小選挙区比例代表並立制が導入されて以降、最も高い投票率となりました。

このような中、管理執行面において大過なく選挙を実施できたことは、各市区町村の選挙管理委員会の皆様並びに関係各位の御協力の賜物と深く感謝する次第です。

これらの選挙の記録が関係各方面で御活用いただければ幸いに存じます。

平成22年3月

福岡県選挙管理委員会

委員長 藤井克巳